

南極地域における国土地理院の貢献

国土地理院は、1956年の第1次南極地域観測隊から継続して職員を派遣し、南極地域における様々な測地測量や地形図作成等を実施しています。

日本の南極地域観測活動に必要な南極大陸における位置の基準を整備するとともに、地球の形状を正確に解明するための国際的な観測にも貢献しています。

測地測量

露岩域での基準点測量



露岩域での重力測量



昭和基地での重力測量

氷床での基準点測量



昭和基地での GNSS連続観測



地形図の整備

1:250,000衛星画像図



1:50,000地形図



1:2,500地形図



1:2,500写真図



南極（昭和基地周辺）をVRで探索してみよう！

現地撮影写真



VR映像



南極（昭和基地周辺）のVRデータは、国土地理院所有の無人航空機（UAV）で、**令和4年1月18日に撮影**された空中写真（斜め写真）を基にして作成されています。